

テレワーク・デイズ実施風景



テレワーク・デイズ2019実施スケジュール共有

本社所在地	東京都渋谷区
従業員人数	300～999名
実施人数	400名
実施エリア	東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・宮城県・愛知県 大阪府・滋賀県・京都府・福岡県 等
実施形態	■在宅勤務 ■モバイルワーク勤務 ■フリーオフィス勤務

実施概要	<p>当社では、働き方改革として「個に適した形態で就労が継続でき、個別の働き方でありながら生産性を高めることができる職場創り」に取り組み、そのひとつとして、現在は“i-Work”（アイワーク）を導入し、改革のコンセプトを示す3つの“i”を軸に推進している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私が働き方を決める 主体性の i（私） ・情報機器を働き方に合わせて活用する ITの i ・社員・家族に幸せを分配する 家族主義の i（愛） <p>中小・中堅企業の頼れるコンサルタントとして、自ら実践することで新しいモデルを確立すべく、働き方改革の推進はもちろんのことBCP対策の一環としても積極的にテレワークを推進し、今回も継続してテレワーク・デイズに参加し、問題点の洗い出しや改善していく過程を繰り返し、働き方改革に対応した新たなモデルの確立につなげていく。</p>
------	---

実施結果

◆通勤時間の削減

在宅勤務実施者のうち、通勤に60分以上かかる社員が半数近い。在宅勤務を実施したことで、**通勤にかかる肉体的・時間的負担が軽減**された。

◆事務用紙等の消費量変化

2019年4月～7月21日までの1日当たりの事務用紙等の平均消費量と比較し、期間中は**11.1%削減**した。

◆その他の評価指標（アンケート結果より一部抜粋）

- ① **i-Work（テレワーク）に適した業務は何%くらいか？**
→半数以上が、自身の業務のうち**75%以上の業務が適している**と回答。
- ② **普段と比較して、タイムマネジメント（時間管理）を意識できたか？**
→参加者の**約63%が「意識して業務に取り組めた」と**回答。
- ③ **今後もi-Work（テレワーク）を継続したいか？**
→参加者の**約82%が「継続したい」と**回答。

